

平成26年度事業計画について

平成26年度の事業計画としては、従来からの基本理念を堅持しながら、さらに会員皆様と身近なおもいやりのある自治会運営に取り組んでまいります。

少子高齢化は待ったなしで、4年先の平成30年には65歳以上の方が全体の50%に迫って来る状況です。50%を超えると世間一般では「限界集落」と呼ばれるようになります。武蔵台が直ちにそういう状態になるとは思いませんが、早晩自治会活動やコミュニティー活動にも少なからず制約が出てくることは間違いありません。このような状況を緩和するためにも、この街に住んでいて良かったと思える、おもいやりのある街づくりに向け会員皆様と手を携え取り組んでまいります。

(1) 武蔵台地内における移送サービスの取り組み

昨年暮れに実施させて頂きましたアンケート調査の結果から、5割の方が坂道の多い団地ゆえに日常生活の上で買い物や、公共施設、病院などへの移動に不自由を感じています。

趣味やコミュニティーの場所に参加したくても移動に困難を感じている方、今は問題なくとも近い将来自由な移動に対し不安を感じている方を合わせると6割にもものぼります。移動の不便さからつい二の足をふまれ引きこもりがちになる方が増えてくることも懸念されます。

外に出かけることは何はさておき健康維持に欠せないことではないでしょうか。また、顔と顔を合わせることで地域の人とのつながりが持て、住民同士の絆を広げることが出来ます。

このようなことから移送サービスについて行政の協力をいただきながら検討をしてきました。本格的な実施を行う前に5月より半年間位かけて目標値を定め実証運行を行い、実現性の有無を検証してまいります。

(2) ショッピングセンターの活性化に向けた取り組み

昨年春に念願でありましたお店（朝採れファーム）がオープンしました。

ほっとした矢先、周りの商店さんが相次ぎ閉店となり、ショッピングセンターとしての機能が薄れつつあり先々大変危惧をしています。

自治会としては商店街の活性化に向けて、住民との架け橋となれるよう情報交換を推し進めていきます。

また、センター広場の活用について、何が出来るか福祉ネットとも連携をはかり検討してまいります。

(3) 子供会の取り組み

子ども達は将来を担う地域として大切な宝です。地域の一員として、大人が温かく見守り育てる役割を担うことは昔も今も変わりはありません。地域の各団体と連携し当面は準備委員会として活動しながら実績を重ねて行きます。過去の教訓を生かし保護者の皆さんともよく話し合いながら将来的には独立した子供会を目指して取り組んでまいります。



(4) 環境と安全について

1 環境衛生の取り組み

団地内の一斉大掃除、ダストボックスの維持管理等についてはコミュニティー活動と美化運動を兼ね協働作業として皆様に協力いただいております。美しさを保つことで環境衛生にもつ

ながりますので継続推進してまいります。

また、一斉大掃除において空き家の増加により問題が生じている掃除区域も出てきておりますので、班長さんを中心に実情把握をし検討していきます。

皆様の雑ガミ分別の努力により可燃ごみに含まれる量も減少傾向ですが、市全体での削減目標10%には今一步届いていません。継続は力なりと言うように、今年度も引き続きごみ減量に向けて呼掛けをしてまいります。

2 安全対策の取り組み

安全で安心して暮らせる街の維持管理は大変重要な活動であります。従来から行っている取り組みは今年も継続してまいります。

毎年繰り返される街路樹（アカシア）の根による歩道の凸凹や腐食による倒木問題。開発当時から比べると地内の交通量も増え、危険度が増していますので交通事故防止に力を注いでまいります。

また、空き家の増加による防犯対策や災害の増加による自主防災への取り組みが求められます。当団地では大震災が発生した時、住宅密集地のため火災延焼の危険が高いと考えられます。9月に実施している全体の防災訓練のほか、昨年より地区単位で進められています各町内に常設されている防火用具の確認と取り扱いの実地訓練を引き続き実施し、自主防災への意識高揚を図っていきます。

(5) 公園の活用促進について

公園は人と人との触れ合いや運動でリフレッシュ出来たり、子ども達と楽しく過ごすことの出来る場です。また、緑があるという安心感は住民の財産でもあります。人に活力を与えられるその効果をもっと発揮出来る様になれば、公園はもっと身近になると思いますので、子ども遊具の安全維持とあわせ健康遊具等の導入を検討していきます。

スズメバチの大量発生が今年も予想されますので、公園利用者の危険防止に向けた対策を行ってまいります。

(6) 自治会所有山林の維持管理

ボランティアによる下草刈り活動も3年目を迎え、植林した木々も順調に成長し山肌も少しずつ生気を取り戻し緑豊かになってきました。今年も雑木や雑草の除去作業が必要と思われるので9月頃実施いたします。

また、安全面から欠かせない作業機器取り扱いの講習会に参加します。

(7) 自治会の大きな行事

1 夏祭り

今年は8月2日（土）に開催を予定しています。

準備は毎年班長さんはじめ多くの方々のご協力をいただき、手作りの心のこもった夏祭りを開催しております。夏祭りを楽しみに毎年お孫さんを連れふるさと武蔵台に帰省される親子連れの参加や、再会を喜ぶ若者たちも年々増えております。老若男女の世代間交流が生まれる大きなイベントであります。今年も模擬店など工夫を凝らし楽しい夏祭りになりたいと思います。

2 体育祭

公民館・武蔵台横手台地区体育協会主催、両自治会後援による体育祭は32回をむかえ伝統ある大会となります。今年は10月5日（日）を予定しています。

高齢になるにつれ走ったり、飛んだりするのはもう無理だと諦め、参加を敬遠されがちになりますが、高齢化している住民の現実を踏まえ、子供さんから高齢者まで皆で楽しめる企画や種目を検討しています。秋空のもと新鮮な空気を胸いっぱい吸って少し身体を動かし自分の体力を確認する場にしてほしいと思います。

3 新春の集い

年初めに行われるこの催しは今年度も交通安全と防犯に対する願いを込め、1月12日（月）に餅つき、その他イベントを実施いたします。

住民同士が年初めの顔合わせと1年間の安全を皆で祈念出来る様に企画検討していきます。

(8) 広報活動

本年度も武蔵台だよりを中心に回覧広報など通じて自治会活動の様子や地域の情報など分かりやすく、的確にお伝え出来るよう編集にも工夫し努力してまいります。

また、武蔵台自治会のホームページも更新してまいります。

(9) 文化厚生について

多くの方との出会いの場として活用していただくことを目的に、一人ひとりの出会いを大切にしたいサロン運営を目指しています。楽しんでいただけるような企画等色々工夫をしながら、今年も毎月第2水曜日に実施いたします。

また、文化厚生部に所属している囃子連は、各種イベントに参加し、会場を映え引き立てる活動をしております。地域のみならず市内の各福祉施設などを慰問して大変感謝されています。今年も会員の拡充を図り文化の継承と地域交流に努力してまいります。

(10) 自治会のあり方検討

地域の高齢化を含めた様々な問題にどう向き合うか、自治会活動のあり方について広く意見を聞きながら検討してまいります。

自治会館の運営についても、あり方検討委員会での検討事項といたします。

(11) 安全対策部の活動について

1 犯罪防止には夜の暗さが大敵、交通事故防止には交通標識などのメンテナンスと、樹木など邪魔しているものを取り除く、防災は訓練を通して、意識づけをはかり、自助、共助のレベルアップを図ります。特に25年度10月から開始した地区ごとの消火栓操法訓練は全地区で実施し、回数も増やして住民の皆様へ定着化を図っていきます。

ア 防犯パトロール：街路灯点検、交通標識点検、公園内などの巡回を実施します。

イ 樹木の安全点検：①危険な街路樹の剪定。伐採を今年度も状況を見ながら市役所や関係先に要請してまいります。また、②個人宅の樹木で交通障害になっているものについては個々に連絡を取り要請してまいります。③空き家については樹木の問題だけではなく、程度の悪いケースに対し

ては市役所を通じ所有者に管理を要請していきます（市の条例が強化されていますので効果が期待されます）。④毎年同じことをお願いしておりますが宅地の生垣が伸びすぎ外から中が全く見えないことは空き巣など防犯の面でも良いことではありませんので個人管理をよろしくお願いします。

ウ 迷惑駐車解消：夜間のパトロール時に注意喚起の張り紙を行います。特に悪質と思われるケースは警察に要請することもあります。

2 防災訓練、新春の集い、夏祭りの各行事支援

昨年度と同様にご協力いただく方々（組織、個人）と力を合わせ皆さんが楽しめるように取り組んでいきます。